



# チェックシベツ

教育目標  
たくましい身体の子ども  
ねばり強く働く子ども  
進んで学ぶ子ども  
美しく豊かな思いやりのある子ども

秩父別小学校だより 第9号（令和3年12月24日）【発行責任者 山田 禎史】

## 【「読書」のススメ】

ここ数日、まとまった雪が降り、登下校の事故などが心配されます。朝、学校前の横断歩道で児童の登校の様子を見守っていますが、雪と風で視界不良な日もあります。また、朝の除雪の後、歩道がツルツルで転倒する児童を何人も見かけます。

本校では、これまで登下校において大きな事故は起きていませんが、冬休み中は、外で遊ぶ機会も多くなることから、遊びの中でのケガや事故には十分注意して欲しいと思います。

さて、終業式では、冬休みに向けて、子供たちに頑張って欲しいことを2つお話ししました。

### 一つ目は、規則正しい生活を送ることです。

朝早く起きて活動すると、一日を有効に使うことができます。月曜日から2日間、ジャンプアップ教室がありますが、それが終わっても、朝早く起きて、夜更かししない、規則正しい生活を送って欲しいと伝えました。

### 二つ目は、「読書」をすることです。

全校児童に以前書いてもらったアンケートの項目に「本をよく読みますか」という質問がありました。本校の児童は全部で100人いますが、100人のうち、「本をよく読みますか」について

『とても思う』が40人、『だいたい思う』が27人、『あまり思わない』が23人、『思わない』が10人でした。

保護者からいただいたアンケートの項目にも同様のものがあって、「お子さんは本を読んでいる。」という項目については

『とても思う』が16%、『だいたい思う』が28%、『あまり思わない』が40%、『思わない』が17%でした。

保護者の目から見ても、子供たちはあまり読書をしていないと感じていることが分かりました。

本を読むことが得意でなくて、読み終わるまでにとても時間がかかる人は、本を読むのがあまり好きではないと思います。でも、諦めずに本を読んでいるうちに、自然と本を読む練習ができるので、だんだん読むスピードも上がっていきます。何事も訓練が大切なのです。

子供たちには、読書の良い点を9つ紹介しました。

- ① 本に書いてある色々なお話がわかるようになる
- ② 言葉の意味や使い方がわかるようになる
- ③ 文章を書く力が身につく
- ④ 書いた人の考え方に触れることができる
- ⑤ 人と話す力（コミュニケーション力）がアップする
- ⑥ 勉強でよい成績をあげることができるようになる。テストでは、問題文を読んで「何を聞かれて、どう答えたら良いのか」が、わかるようになる
- ⑦ 本を通して、日常の生活とは違った体験ができる
- ⑧ 想像力が高まる
- ⑨ 読書をしていると、いやなことを忘れて、ストレス解消にもつながる

「1つ1つの良い点を覚える必要はありません。読書をすれば、いいことがたくさんあるということがわかって、読書をするようになって欲しい」と伝えました。

ご家庭では、この冬休みに一冊でも良いので、読書に挑戦させていただければと思います。本を読み切り、一度達成感を味わうことで、きっと次の挑戦につながっていくことと思います。

### 1月の行事予定①

- 1日(土) 元旦 学校閉庁日
- 2日(日)～ 学校閉庁日
- 3日(月) 学校閉庁日
- 4日(火) 学校閉庁日
- 5日(水) 学校閉庁日
- 6日(木) 安全点検日
- 8日(土) 秩父別町成人式
- 10日(月) 成人の日
- 12日(水) スキー教室①(1, 2年対象)
- 13日(木) スキー教室②(1, 2年対象)
- 14日(金) スキー教室③(1, 2年対象)  
第3回学校運営協議会会議
- 17日(月) 職員会議
- 18日(火) 3学期始業式 定時退勤日  
交通安全指導(～20日)  
**A日課5時間授業**
- 19日(水) 2年外国語⑨  
新年度計画会議①

### 1月の行事予定②

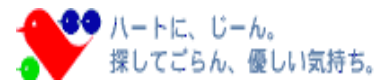
- 20日(木) スキー学習(5・6年)①
- 21日(金) 1年外国語⑨ 後期児童会⑤  
スキー学習(3・4年)①
- 24日(月) PTA臨時役員会  
管内別成果交流会
- 25日(火) 自由参観日(3, 4校時)  
新年度計画会議②  
**A日課5時間授業**
- 26日(水) スキー学習(3・4年)②  
**A日課**
- 27日(木) スキー学習(1・2年)①  
研修⑨ **B日課**
- 28日(金) スキー学習(5・6年)②  
定時退勤日
- 29日(土) 漢字検定
- 31日(月) 町教研公開研究会(中学校)  
午前授業(下校予定13時)  
**※スクールバス13:05**

## 冬休みに向けて

コロナ禍の中、少しずつ改善に向かう兆しも見られますが、保護者の皆様・子ども達においても、心が晴れないことがあると思います。統計的に見ると、長期休業明けに児童生徒の自殺が増加する傾向があります。要因は、「いじめ」「心の病」「生活リズムの乱れ」等、多岐にわたり、どこが入り口になるかはわかりません。保護者の皆様は、日頃からお子さんとしっかりとコミュニケーションを図り、子ども達の思いを汲み取り心のケアに努められていると思います。しかし、心の中をすべて見通すことは難しく、子ども達の相談できる相手が多いことが望ましいと考えます。もし、子ども達に何か困ったことがあれば、対応してくれる「子ども相談支援センター」がありますので、その窓口を紹介させていただきます。また、冬休みには、子ども達の生活リズムを崩さないようにご配慮いただくようお願いいたします。

## iPad持ち帰りに関する同意書のご提出のお願い

各学級において学習指導でICT機器を活用する取組が進められています。今後、子ども達はiPadを家庭に持ち帰り、臨時休業等でのZOOM配信授業・宿題等の取組をすることが想定されます。同意書の提出がない場合、iPadを持ち帰らせることができないため、お子さんの学習の取組に影響が出てしまいます。つきましては、まだ提出されていないご家庭は、同意書を学校にご提出いただくようお願いいたします。複数のお子さんがある場合、同意書(1枚)の児童氏名欄に児童名を併記でお願いします。誠に申し訳ありませんが、1月19日(水)までをお願いいたします。紛失等で同意書が必要の際は、学校にご連絡ください。よろしくようお願いいたします。  
※以前ご協力いただいた保護者および児童アンケートの結果を配付いたします。ご協力ありがとうございました。これからもさらに信頼される学校を目指していきます。(12月24日配付)



こ そうだんしえん  
**子ども相談支援センター**  
そくだんまどぐち し  
**相談窓口のお知らせ**

- ・いじめられている・・・
- ・学校に行きたいのに行けない・・・
- ・誰かに聞いてほしい・・・

そんなときに、相談できる窓口があります。

●電話相談  
**0120-3882-56**  
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談  
[doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp](mailto:doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp)  
※急ぎの場合は電話相談を利用して  
ください。